

# 2016年5月 富士山 BC スキー記録

(記 鳥切昇治)



期 間:2016年5月13日(金) 須走口砂走りから富士山を仰ぐ

場 所:富士山 須走口

メンバー:鳥切 昇治(76才)単独

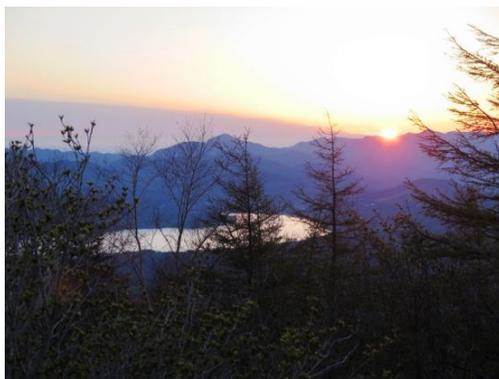
## 行動記録

滑り納めにしている富士山のバックカントリースキー。今回は7回目になる。今年の富士山は極端に雪が少なかった。5月13日、須走口頂上の浅間大社奥宮まで登り、無事に滑って来た。

## 5月13日(金) 天候:晴

早朝、須走口五合目の駐車場に来た。山行届を出して来る間に日の出を迎えた。天気は良い。

トレイルラン用のシューズを履きスキーをザックに付け、スキー靴はスキーに付けて担ぐ。駐車場の脇からブル道を登り、砂払い五合目に出て砂走りを登る。やはり雪が少ない。3ピッチ登って、雪渓末端に辿り着く。スキー靴に履き替えアイゼンを装着、登り始める。今回、シールとクローは歩きが多くなる事を考慮し持って来なかった。



五合目駐車場から日の出と山中湖



雪渓末端から頂上を仰ぐ



本八合目山小屋

平日で今日は登山者、スキーヤー共少ない。広い雪面に出て、右の吉田大沢の方に登って行く。気温は低く風も弱いので汗もかかない。ただいつもながら単調な登りにうんざりする。鳥居がある本八合目上の夏道の方へトラバース。吉田口から登って来たと思われる人達が先を登って行く。

頂上の山小屋が間近になり、狛犬と鳥居を抜け、浅間大社奥宮の所に出た。今年も何とか登る事が出来た。群馬から単独で来たと言う女性スキーヤーと話をする。昨日は剣ヶ峰まで登り、今日も吉田口から登って来て吉田大沢を滑ると言う。遅い事。



頂上の狛犬と鳥居



頂上の浅間大社奥宮に到着

剣ヶ峰には行かない事にし、一息入れながら滑走準備をする。剣ヶ峰の写真を撮ってからスキーを履き下山道口から滑り始める。雪の状態は良く快適に滑る。五合目駐車場が真下に見える沢筋の途中まで滑り、下山道



富士山剣ヶ峰

より右の沢に滑って来ているのでここで滑走終了とする。

スキーとスキー靴を担ぐと重い。ウインドブレーカーを脱いで下り始める。左下の方へ下りて行くと、登って来た砂走りに出た。砂払い五合目の山小屋に着いた時は暑くて、汗でビショリになっていた。一休みしてから五合目駐車場に下る。



須走口五合目駐車場が見える



須走口の砂走りから振返る

五合目駐車場に着き、着替えてから帰路に着く。今年も無事に滑り納めが出来た。  
コースタイム

須走口五合目駐車場 5:10—5:58 砂払い五合目 6:06—8:07 靴替え(アイゼン装着)8:30  
—12:35 浅間大社奥宮 13:25—13:45 滑走終了点 14:05—14:55 砂払い五合目 15:05  
—15:35 須走口五合目駐車場 15:55—18:35 自宅

以上